

平成 23 年 8 月 19 日

# 矢吹中学校改築事業



旧校舎の解体工事、造成工事が完了し校舎 期工事、プール・武道場建設の基礎工事が始まりました。今回の工事も校舎 期工事、体育館工事と同様に、地盤が軟弱なため地下約 30m の強固な支持層まで杭を埋め込み、建物を支えます。今回の工法は、ハンマー等で杭を打ち込む工法ではなく、あらかじめ地盤に穴を開けコンクリート製の杭を埋め込み、周囲をセメント系の固化材で固める「埋め込み工法」を採用しています。無振動、無騒音の工法であるため、学校運営への影響を最小限に抑えることが可能となります。



杭径は 45 ~ 80 cm、約 70 セットの杭を設置します。



地盤の状況を確認しながら、確実に支持層まで掘削します。